

2025年度

万能倉24号線・7-1

福山市 駅家町 地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=16.0m 道路幅員 W=3.8～4.9m 側溝工 L=16.0m 表層工 A=8m ² 仮設工 一式	

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（万能倉24号線・7-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管・下水道管位置確認
- ・調査時期：工事施工前に現地確認を行うこと。
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 水替・流入防止施設

- ・内容：仮締切工及び水替工を施工すること。
- ・期間：掘削作業時

第4節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（％）＝真夏日率×1.2

 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：上流部における流入経路を変更するための仮締切

第7節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第8節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第9節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第10節 工事現場発生品

次のとおり再利用すること。

- ・品名：車線分離標
- ・数量：1個

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・ 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.07.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
道路土工	1	式			Y1G0203 レベル2
残土処理工	1	式			Y1G020310 レベル3
土砂等運搬 【土質】	1	式			Y1G02031002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離7.0km以下(5.5km超)	20	m3			SPK24040002 00 単第0 -0001 表
残土等処分		m3			Y1G02031003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 砂質土等	20	m3			F0000001001 00

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工					Y1G0205 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1G020501 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1G02050102レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00
	20	m3			単第0 -0002 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1G02050103レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00
	8	m3			単第0 -0003 表
購入土 再生クラッシュラン40 小型車割増					F0000002005 00
	10	m3			
間詰コンクリート 【Co規格,敷厚】					Y1G02050303レベル4
		m2			
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設					SPK24040153 00
	3	m3			単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝工					Y1G020503 レベル3
	1	式			
自由勾配側溝 【側溝規格】		m			Y1G02050313レベル4
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000<重量≤2000	16	m			SDT00015 00 単第0 -0005 表
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm	1	m			SPK24040092 00 単第0 -0006 表
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1G02050314レベル4
床版据付工 床版 250kg～500kg未満	13	枚			V0000001001 00 単第0 -0007 表
コンクリート蓋 自由勾配側溝 B=1100用 L=500/枚 T-25 参考重量 263kg	13	枚			F0000001004 00
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≤170	3	枚			SDT00017 00 単第0 -0008 表
道路付属施設工	1	式			Y1G0211 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
道路付属物工					Y1G021102 レベル3
	1	式			
車線分離標 【車線分離標規格,施工区分,施工規模】		本			Y1G02110204レベル4
車線分離標(固定式)(貼付式) 撤去 [規]10本未満	1	本			SS000095 00 単第0 -0009 表
車線分離標(固定式)(貼付式) 設置 高さ_650mm [規]10本未満	1	本			SS000095 00 単第0 -0010 表
構造物撤去工					Y1G0228 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1G022806 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1G02280601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00031 00 単第0 -0011 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1G02280602レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	18	m			SPK24040306 00 単第0 -0012 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1G02280603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	15	m2			SPK24040018 00 単第0 -0013 表
石積取壊し 【形状】		m2			Y1G02280604レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	10	m3			SPK24040001 00 単第0 -0014 表
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02281601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0015 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)	0.7	m3			SPK24040151 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石積殻運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離7.0km以下(5.5km超)	10	m3			SPK24040002 00 単第0 -0017 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02281602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co殻受入費 無筋	4	t			F0000002001 00
As殻受入費	2	t			F0000002003 00
石殻受入費 岩塊等	10	m3			F0000002004 00
舗装工	1	式			Y1G0204 レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G020402 レベル3
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G02040208レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 路盤材(各種)	8	m2			SPK24040235 00 単第0 -0018 表
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	8	m2			SPK24040241 00 単第0 -0019 表
仮設工	1	式			Y1G0230 レベル2
水替工	1	式			Y1G023006 レベル3
ポンプ排水 【排水量,排水方法】		日			Y1G02300601レベル4
仮設工	1	式			V0008 00 単第0 -0020 表
交通管理工	1	式			Y1G023021 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1G02302101レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

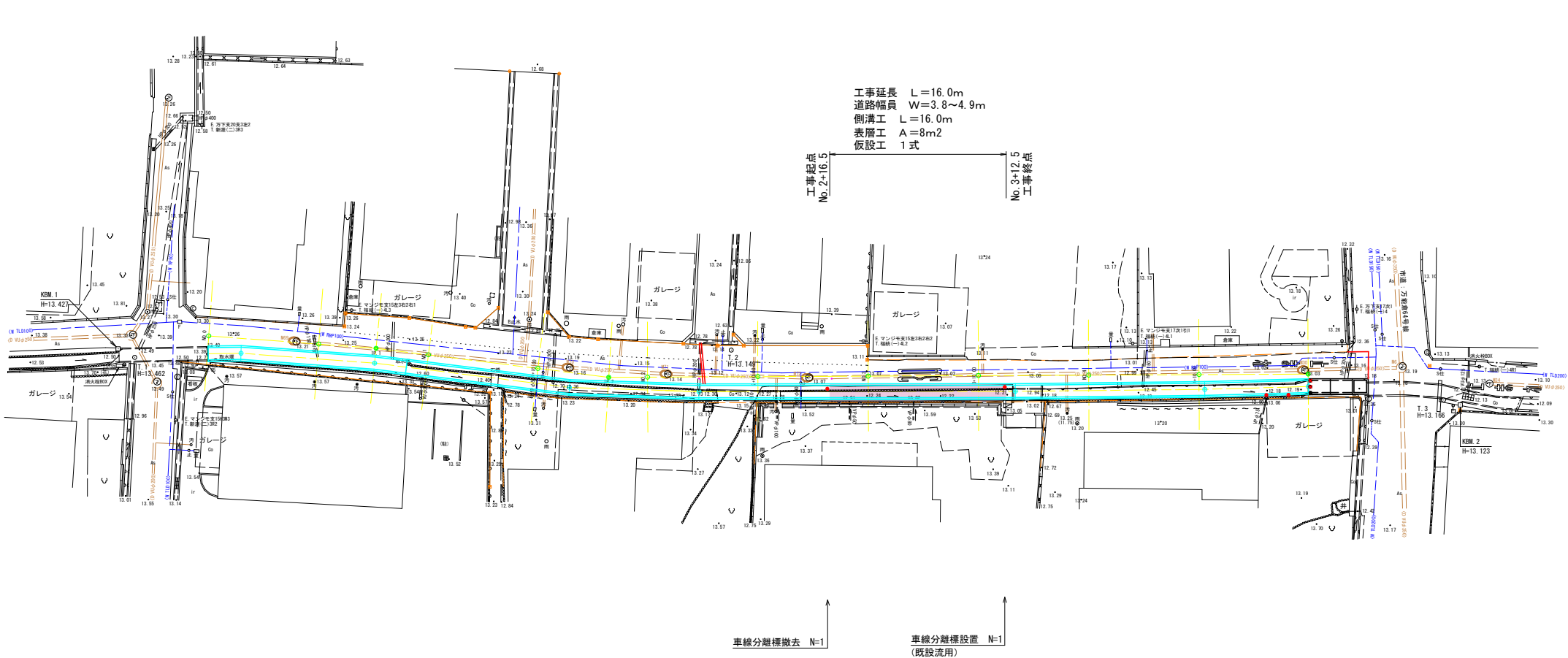
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	12	人			
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額…… 率……					
※※工事費計※※					
※※契約保証費計※※					

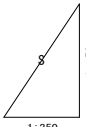
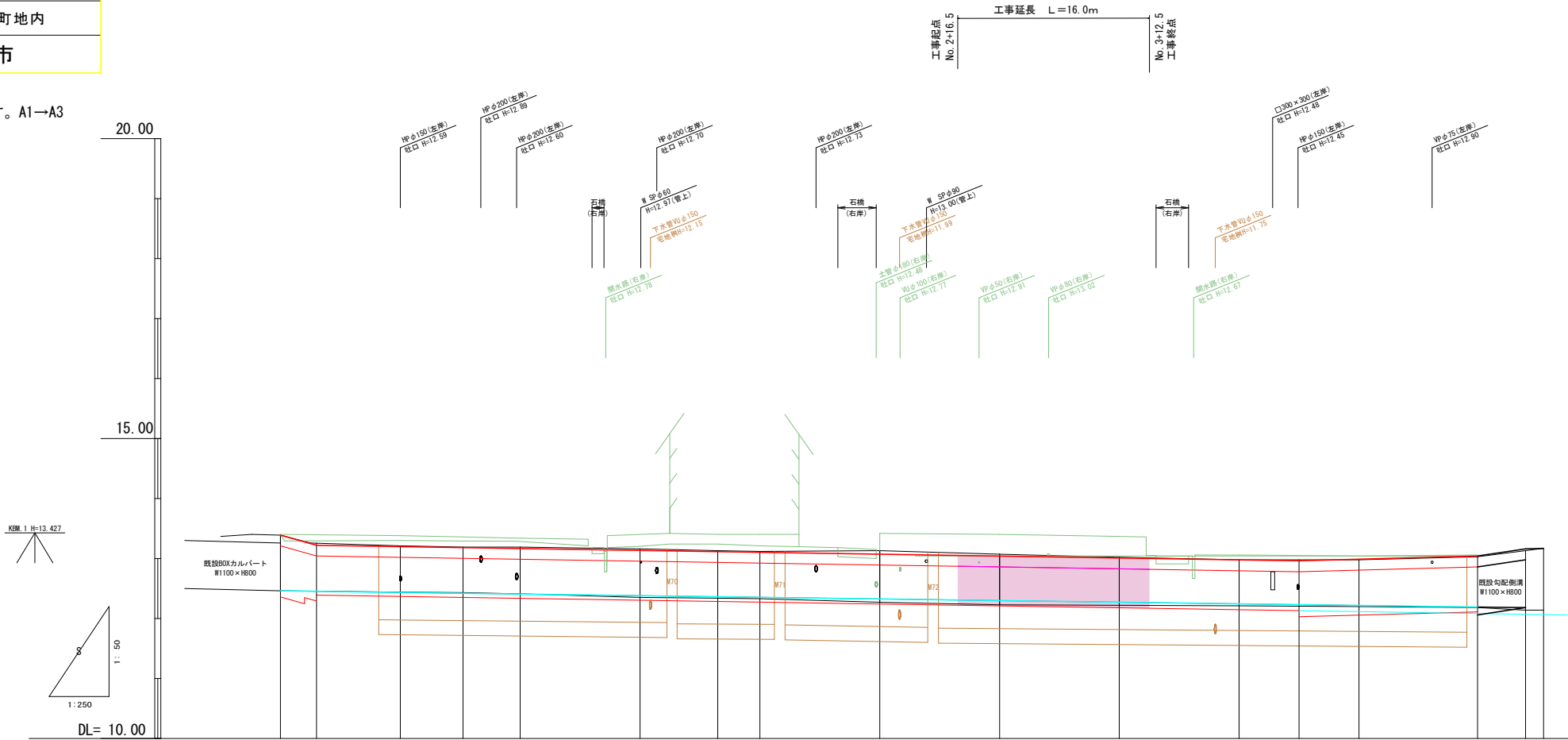
図面番号	2 / 5	縮 尺	S=1:250
工 種	道 路 改 良 工 事		
種 別	平 面 図	番 号	1 / 1
路 線 名	万 能 倉 2 4 号 線 ・ 7 - 1		
工事箇所	福山市駅家町地内		
福 山 市			

設計年月2025年7月
この図面は縮小しています。A1→A3

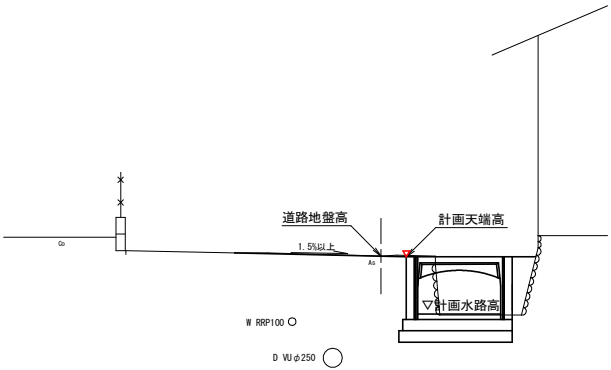


図面番号	3 / 5	縮 尺	V=1 : 50 H=1 : 250	
工 種	道 路 改 良 工 事			
種 別	縦 断 図		番 号	1 / 1
路 線 名	万 能 倉 2 4 号 線 ・ 7 - 1			
工事箇所	福山市駅家町地内			
福 山 市				

設計年月2025年7月
この図面は縮小しています。A1→A3



水路	計画天端勾配																		
	計画天端高	13.390	13.220	13.198	13.181	13.166	13.134	13.114	13.103	13.088	13.071	13.039	13.008	12.976	12.960	12.987	13.040		
	計画水路勾配																		
	計画水路高	12.460	12.452	12.433	12.419	12.406	12.379	12.371	12.361	12.352	12.339	12.325	12.298	12.271	12.262	12.244	12.230	12.217 12.216	12.190
	追加距離	0.000	3.015	10.007	15.210	19.975	29.975	32.994	36.487	40.035	44.710	50.039	60.039	70.039	73.372	80.039	90.039 90.948	99.942 99.952	
	区間距離	0.000	3.015	6.992	5.203	4.765	10.000	3.019	3.493	3.548	4.675	5.329	10.000	10.000	3.333	6.667	10.000 0.509	9.394 0.010	
曲率図																			
道路	地盤高	13.39	13.21	13.19	13.19	13.16	13.13	13.12	13.13	13.07	13.02	12.98	12.98	13.03	13.03	13.03	13.03	13.03	
	追加距離	0.000	10.000	15.219	20.000	30.000	36.476	40.000	50.000	60.000	70.000	80.000	90.000	99.900	99.900	99.900	99.900	99.900	
	区間距離	0.000	10.000	5.219	4.781	10.000	6.476	3.524	10.000	10.000	10.000	10.000	10.000	10.000	9.900	9.900	9.900	9.900	
	測点	NO.0	NO.0+10.00	IP.1	NO.1	NO.1+10.00	IP.2	NO.2	NO.2+10.00	NO.3	NO.3+10.00	NO.4	NO.4+10.00	EP (NO.4+19.9)	EP (NO.4+19.9)	EP (NO.4+19.9)	EP (NO.4+19.9)	EP (NO.4+19.9)	EP (NO.4+19.9)
	曲率図																		



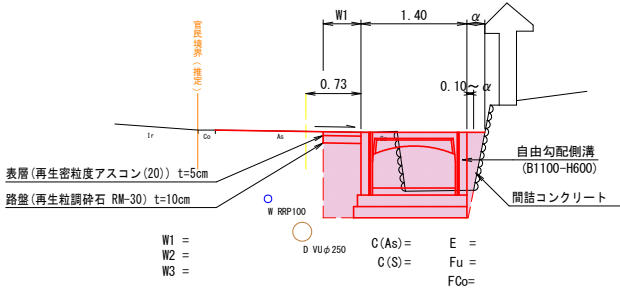
図面番号	4 / 5	縮 尺	図 示
工 種	道 路 改 良 工 事		
種 別	各 種 図 面		番 号 1 / 1
路 線 名 河 川	万 能 倉 2 4 号 線 ・ 7 - 1		
工事箇所	福山市駅家町地内		
福 山 市			

設計年月2025年7月
この図面は縮小しています。A1→A3

標準断面図

S=1:50

NO. 3



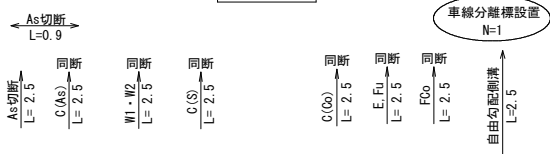
凡 例

記 号	記 号 説 明
作業土工	
E	床掘 (砂質土)
Fu	埋戻 (RC-40)
FCo	埋戻 (間詰コンクリート)
構造物取壊し工	
C (Co)	コンクリート取壊し
C (S)	石積取壊し
C (As)	アスファルト舗装破砕 (平均t=5cm)
舗装工 (アスファルト舗装・車道)	
W1	表層工 (再生密粒度アスコン t=5cm)
W2	路盤工 (再生粒度調整砕石 t=10cm RM-30)
W3	不陸整正

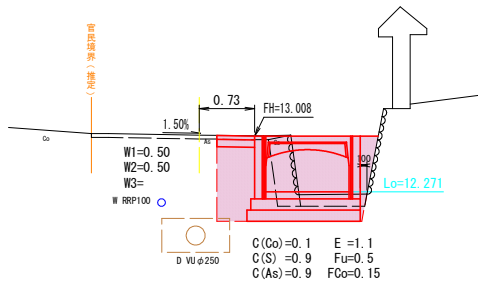
横断面

S=1:50

No. 3+12.5
工事終点

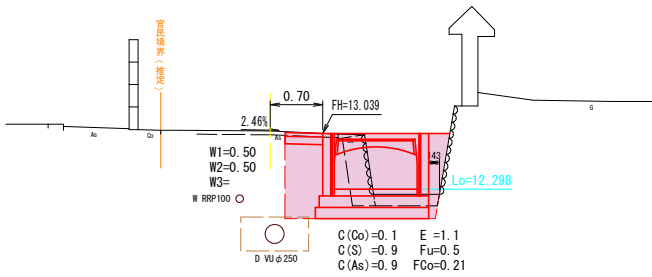


D = 10.000
NO. 3+10.00
GH= 13.02



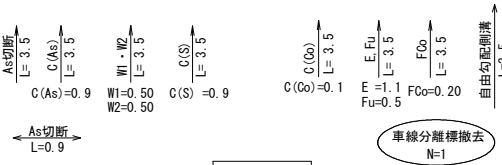
DL=11.00

D = 10.000
NO. 3
GH= 13.07



DL=11.00

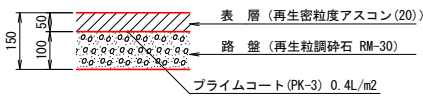
No. 2+16.5
工事起点



舗 装 構 成

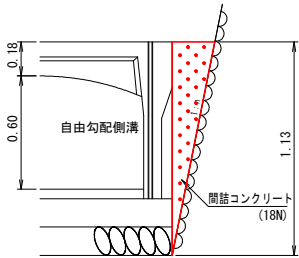
S=1:10

床 掘 部



間詰めコンクリート

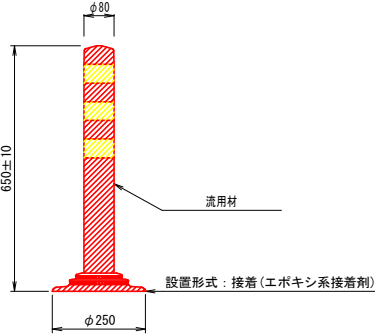
埋戻しコンクリート S=1:20



既設石積根より0.10m以上離す

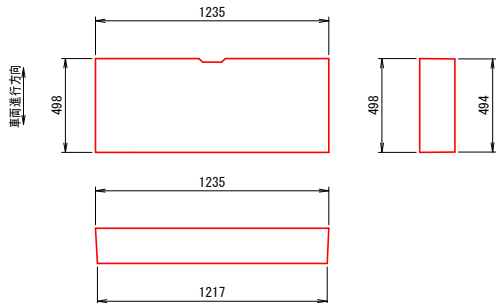
車線分離標

S=1:10



コンクリート蓋

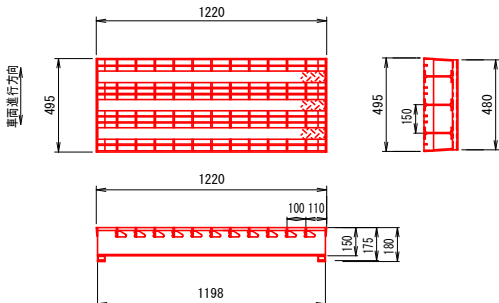
無騒音蓋 S=1:20



無騒音 本体重量 : 263Kg

グレーチング (一般部)

自由勾配側溝 B=1100用 S=1:20



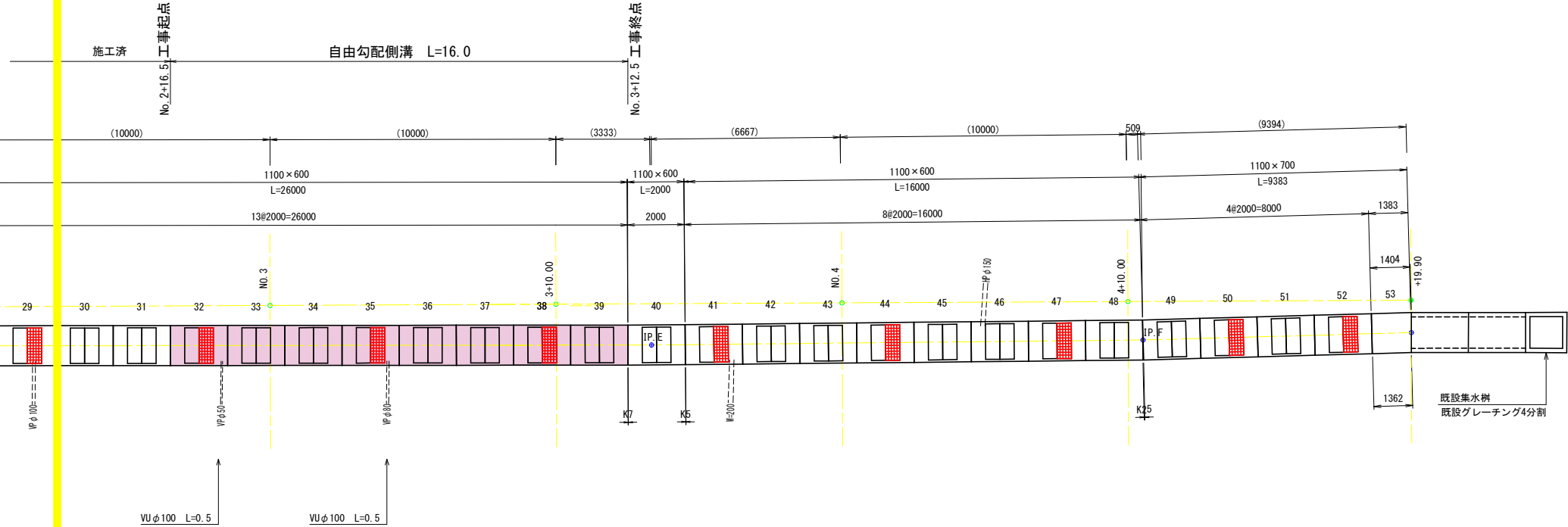
T-25 本体重量 : 71.2Kg

図面番号	5 / 5	縮 尺	S=1:100
工 種	道 路 改 良 工 事		
種 別	自由勾配側溝割付図	番 号	1 / 1
路 線 名	万 能 倉 24 号 線 ・ 7 - 1		
工事箇所	福山市駅家町地内		
福 山 市			

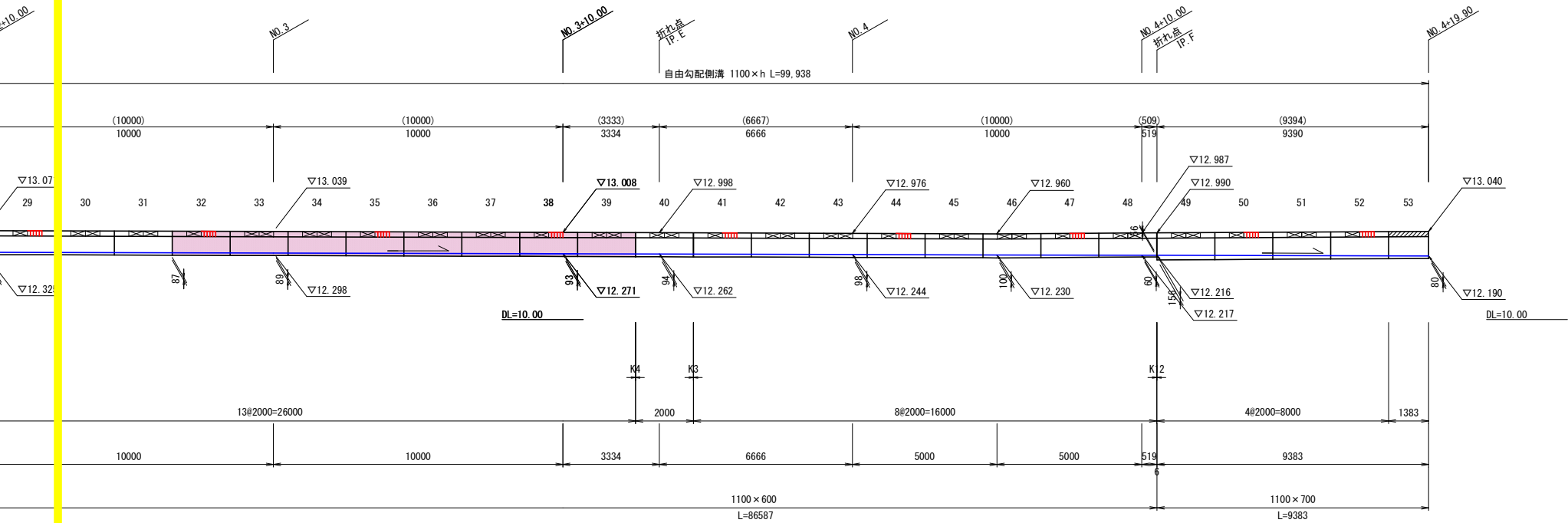
設計年月2025年7月
この図面は縮小しています。A1→A3

平 面 図

※この割付は施工の延びを見込んでいません。
()は管理点(As・Co界)の延長を示す。

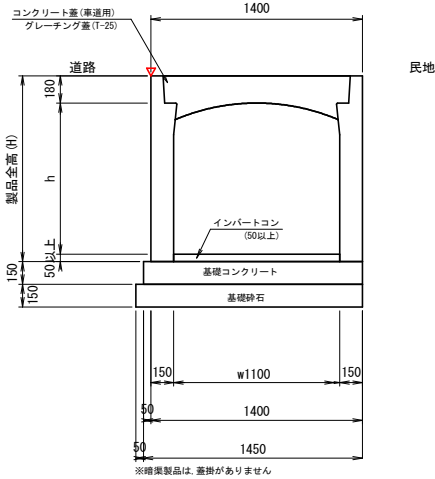


縦 断 図



自由勾配側溝割付図（参考図）

標準 w1100×h



重量表

呼 称	本体重量
1100×600	1410kg/本
1100×700	1504kg/本
1100×800	1597kg/本

規 格	製品全高(H)
w1100×h500	730
w1100×h600	830
w1100×h700	930
w1100×h800	1030

自由勾配側溝数量表

名称	規格	長さ	タイプ	数量	単位	製品番号
FV側溝	1100×600	2000	標準	8	本	32～39
		1179/1144	暗渠		本	
		880/915	暗渠		本	
		869/932	暗渠		本	
		1616/1553	暗渠		本	
	1100×700	2000	標準		本	
		1015/952	暗渠		本	
		952/1015	暗渠		本	
		1404/1362	暗渠		本	
	1100×800	2000	標準		本	
合計				8	本	32～39
蓋版	1100	500	車道	13	枚	
グレーチング	1100	500	車道・T-25	3	枚	普通目
		1000	車道・T-25		枚	4分割・普通目

※製品番号 No. 32 ～ 39を集計しています。
※施工の伸びを、見込んでいません。
※斜切製品は、斜切角度の緩い方から見て、L=左側/右側とします。

自由勾配側溝材料表

名称	規格	数量	単位
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	1.584	m3
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	3.480	m3
同上型枠	均し基礎型枠	2.400	m2
基礎砕石	RC-40	24.000	m2

参考図書

施工単価表

頁0 -0011

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 24.45% 労務構成比: 63.42% 材料構成比: 12.13% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間有り 距離7.0km以下(5.5km超)

単第0 -0001 表
1
標準単価:
m3 2,119.70000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=31 距離7.0km以下(5.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0013

埋戻し
土砂

SPK24040020
上記以外(小規模)

単第0 -0003 表

1
標準単価:

m3 当り
3,871.10000

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0014

埋戻し
土砂

SPK24040020

單第0 -0003 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

勞務構成比：

86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,871.10000

[illegible]

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0004 表

1

m3

当り

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

標準単価：

33,825.00000

機械構成比：0.00%

労務構成比：42.01%

材料構成比：57.99%

市場単価構成比：0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0016

自由勾配側溝

SDT00015

単第0 -0005 表

自由勾配側溝(各種) 1000<重量≤2000

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝 1100*600 L=2000 標準 参考質量 1410kg	0.500	本			
再生クラッシュラン 40～0mm	0.270	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.335	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.335	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1002 【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1 時間的制約なし			B=50 自由勾配側溝(各種) D=2 1000<重量≤2000 F=1 -		
G=2 RC-40 J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り			I=2.25 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=3.165 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

頁0 -0017

自由勾配側溝

SDT00015

單第0 -0005 表

自由勾配側溝(各種) $1000 < \text{重量} \leq 2000$

1

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

暗渠排水管

据付 直管 50～150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK24040092
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm

43.69%

材料構成比: 56.31%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1
標準単価:

m 当り
690.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	31.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径100(114×3.1)	56.31%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0402 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50～150mm G=1 -			B=1 直管 D=50 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0019

床版据付工

V0000001001

單第0 -0007 表

床版 250kg~500kg未満

10

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

蓋版
蓋版(各種) $40 < \text{重量} \leq 170$

SDT00017

單第0 -0008 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

車線分離標(固定式)(貼付式)

SS000095

單第0 -0009 表

1

本 当り

撤去 [規]10本未滿

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

車線分離標(固定式)(貼付式)
設置 高さ_650mm [規]10本未満

SS000095

單第0 -0010 表

本 当 り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0011 表

機械施工

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0012 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0025

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0012 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

単第0 -0013 表

機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,690.80000 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 27.26%

SPK24040001

標準
61.70%

労務構成比:

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0014 表

標準単価: 1

1
m3 当り
1,212.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0028

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

単第0 -0015 表
1
標準単価: 1,991.20000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0029

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)

単第0 -0016 表
1
標準単価: 4,427.90000

m3 当り
4,427.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=22 運搬距離5.0km以下(4.5km超)		

施工単価表

頁0 -0030

石積殻運搬

SPK24040002

単第0 -0017 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離7.0km以下(5.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42%

材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,119.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=31 距離7.0km以下(5.5km超)			B=5 バックハウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0031

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0018 表

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm 小型車割増	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		F0000001007 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.20%

SPK24040235

路盤材(各種)

労務構成比: 67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0018 表

1

標準単価:

m2 当り

848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) C=1007 【F】路盤材(m3)			B=4 路盤材(各種) D=1 -(全ての費用)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0033

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0019 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43% 労務構成比:

42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,852.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0034

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.43% 労務構成比: 42.30% 材料構成比: 57.27% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040241
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0019 表

1
標準単価: 2,852.90000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=6 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0035

仮設工

V0008

單第0 -0020 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

土のう拵え，積立，撤去工
小口並べ

S1012

単第0 -0021 表

10
m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
真砂土 小規模 地山土量	3.400	m3			
土のう 幅48cm×長62cm,2号,ポリエチレン製	170.000	枚			化学繊維袋
普通作業員	7.140	人			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 小口並べ C=1005 土砂【登録単価CODE】(m3)			B=1 土のう拵え，積立，撤去		

施工単価表

頁0 -0037

据付・撤去工

SG1D0042002

單第0 -0022 表

1

現場 当り

[illegible]

施工単価表

ポンプ運転工

SG1D0042001

単第0 -0023 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0024 表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 ポンプ1台			B=2 発動発電機 D=1 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

頁0 -0039

工事用水中ポンプ損料

SGAD0042001

單第0 -0024 表

目 当 り

[illegible]

工事名		道路改良工事（万能倉24号線・7-1）						
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	単位	計算 数量	計上 数量	摘要
工事区分	工種	種別	細別	規 格				
道路改良								
	道路土工				式			
		作業残土 処理工			式			
			残土運搬	土砂等運搬(床掘) 小規模	m3	17.7	20	土量配分表
			残土処分	砂質土等	m3	17.7	20	土量配分表
	排水 構造物工				式			
		作業土工			式			
			床掘	土砂(小規模)	m3	17.7	20	計第1-1表
			埋戻し	土砂(小規模)	m3	8.1	8	計第1-1表
			購入土	RC-40	m3	9.7	10	土量配分表 8.1*1.2
			間詰コンクリート	18-8-40BB	m3	2.9	3	計第1-1表
		側溝工			式			
			自由勾配側溝	B=1100	m	16.0	16	計第 2-1 表
			(標準・縦断用)	B1100×H600×L=2000	本	8	8	計第 2-1 表
				暗渠排水管 V U φ 100	m	1.0	1	計第 2-5 表
			側溝蓋	自由勾配側溝蓋, 263kg/枚	枚	13.0	13	計第 2-1 表
				グレーチング蓋 滑り止め普通目 (T=25) W=1100 L=500	枚	3.0	3	計第 2-1 表
	道路附属 施設工							
		道路附属物工						
			車線分離標	撤去 貼付式	本	1.0	1	計第 3-1表
				設置 貼付式 (再利用)	本	1.0	1	計第 3-1表
	構造物 撤去工							
		構造物 取壊し工						
			コンクリート 構造物取壊し	無筋構造物	m3	1.7	2	計第 4-1表
			舗装版切断	As舗装版 15cm 以下	m	17.8	18	計第 4-1表
			舗装版破碎積込	As舗装版(小規模土工) 15cm 以下	m2	14.5	15	計第 4-1表
			石積取壊し	掘削 小規模(標準以外)	m3	14.5	10	計第 4-1表
		運搬処理工						
			Co殻運搬	コンクリート (無筋)	m3	1.7	2	計第 4-1表
			As殻運搬	舗装版破碎積込(小規模土工)	m3	0.7	0.7	計第 4-1表
			石積殻運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	14.5	10	計第 4-1表

(その 2)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	単位	計算 数量	計上 数量	摘要
工事区分	工種	種別	細別	規 格				
			Co殻受入費	コンクリート（無筋）	t	4.0	4	計第 4-1表
			As殻受入費	As殻	t	1.6	2	計第 4-1表
			石殻受入費	岩塊等	m3	14.5	10	計第 4-1表
	舗装工							
		アスファルト 舗装工						
			上層路盤(歩道部)	全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	m2	8.1	8	計第 6-1 表
			表層(車道部)	平均幅員1.4以上3.0m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	m2	8.1	8	計第 6-1 表
	仮設工							
		水替工						
			ポンプ排水	仮設工	式	1	1	計第 9 表
		交通管理工						
			交通誘導警備員	交通誘導警備員B	人	12	12	参考

土 量 配 分 表

単位＝m3

工種		土質	地山立積			変化率による換算			地山立積	工種
床掘	排水構造物	砂質土	17.7	17.7	①	捨土	①		17.7	
				9.0	②					

						変化率による換算			締固め立積	工種
						購入土	②	9.0 × 0.9 = 8.1	8.1	埋戻 (Fu)

変化率	C	=	$\frac{\text{締固め土量}}{\text{地山土量}}$
砂質土			0.9

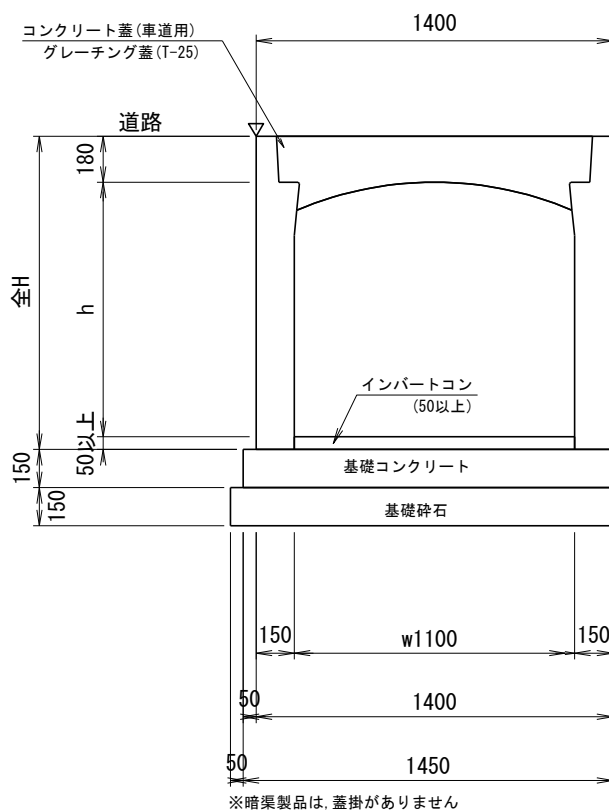
残土処分工	床掘	①	= 17.7
発生土受入費	床掘	①	= 17.7

計第 1-1 表

作業土工（排水構造物工） 計 算 表

測点	距離	床掘			摘要	測点	距離	埋戻			摘要	測点	距離	間詰コンクリート			摘要	測点	距離				摘要
		E	平均	立積				Fu	平均	立積				FCo	平均	立積					平均	積	
NO. 2+16. 5		1. 1				NO. 2+16. 5		0. 5				NO. 2+16. 5		0. 20									
NO. 3	3. 5	1. 1	1. 10	3. 9		NO. 3	3. 5	0. 5	0. 50	1. 8		NO. 3	3. 5	0. 21	0. 205	0. 72							
NO. 3+10. 0	10. 0	1. 1	1. 10	11. 0		NO. 3+10. 0	10. 0	0. 5	0. 50	5. 0		NO. 3+10. 0	10. 0	0. 15	0. 180	1. 80							
	2. 5	1. 1	1. 10	2. 8			2. 5	0. 5	0. 50	1. 3			2. 5	0. 15	0. 150	0. 38							
計	16. 0			17. 7			16. 0			8. 1	購入土 RC-40		16. 0			2. 9							

自由勾配側溝断面図 (標準)



民地

L= 16.00 m

自由勾配側溝材料表

		一式(L=16.00m) 当り		10m 当り	
名称	規格	数量	単位	数量	単位
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	1.584	m ³	0.99	m ³
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	3.480	m ³	2.175	m ³
コンクリート合計		5.064	m ³	3.165	m ³
同上型枠	均し基礎型枠	2.400	m ²	1.500	m ²
基礎砕石	RC-40	24.000	m ²	15.000	m ²
		3.6	m ³	2.250	m ³

自由勾配側溝数量表

名称	規格	長さ	タイプ	数量	単位	製品番号	備考
自由勾配側溝	1100×600	2000	標準	8	本	32～39	
		1179/1144	暗渠		本		
		880/915	暗渠		本		
		869/932	暗渠		本		
		1616/1553	暗渠		本		
	1100×700	2000	標準		本		
		1015/952	暗渠		本		
		952/1015	暗渠		本		
		1404/1362	暗渠		本		
	1100×800	2000	標準		本		
合計				8	本		
蓋版	1100	500	車道	13	枚		
グレーチング	1100	500	車道・T-25(普通目)	3	枚		
		1000	車道・T-25(普通目)		枚		4分割

備考

※製品番号 No. 32 ～ 39を集計しています。

※施工の伸びを、見込んでいません。

※斜切製品は、斜切角度の緩い方から見て、L=左側/右側とします。

計第 2-2 表			側溝工(自由勾配側溝B=1100)			計 算 表		
自由勾配側溝 寸法表								
種別	延長 L (m)	製品規格 w×h	幅(m)			インバート高さ(m)		基礎コン高 (m) T2
			製品 B	基礎コン B1	基礎碎石B2	左側 TL	右側 TR	
標準		1100 ×800	1.400	1.450	1.500			
暗渠		1100 ×700	1.400	1.450	1.500			
暗渠		1100 ×700	1.400	1.450	1.500			
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準+暗渠		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
暗渠+標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
暗渠		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
暗渠+標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準	16.000	1100 ×600	1.400	1.450	1.500	0.087	0.093	0.150
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準		1100 ×600	1.400	1.450	1.500			
標準+暗渠		1100 ×700	1.400	1.450	1.500			
合計	16.000							

計第 2-4 表		側溝工(自由勾配側溝B=1100)		計 算 表	
基礎コンクリート			基礎コンクリート型枠		
算式: T2 × B1 × L =		V2 (m3)	算式: T2(片面) × L =		S1 (m2)
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
0.150 × 1.450 × 16.000 =		3.480	0.150 × 16.000 =		2.400
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
× 1.450			0.000		
計 16.000m		3.480 m3	16.000m		2.400 m2

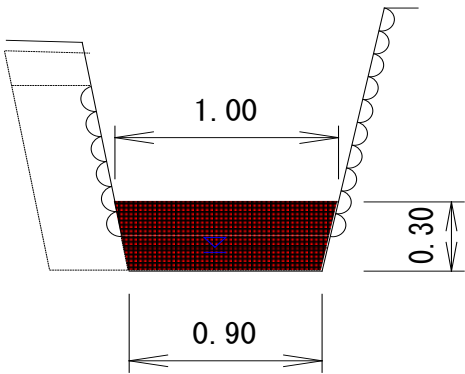
[illegible][illegible][illegible]

計第 4-1 表

構造物取壊し工 計 算 表

[illegible]

[illegible][illegible]

計第 9 表		仮設工		計 算 表		
断 面		名称	算 式	単位当 り数量	箇所又 は延長	数量
土 の う 		土のう拵え・積立・撤去				
					箇所	
		土のう	$(0.90+1.00)/2*0.30$	0.29	2	0.6 m2
				$N=0.6\times 17=$		11 袋
				$V=11\times 0.02=$		0.3 m3
ポンプ排水		水替工				
		ポンプ設置・撤去			1	箇所
		ポンプ運転				
					4	日